

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	64	コロナ禍による制限が緩和され、ご家族等の面会が可能となり、施設に来ていただいているが、馴染みの人や地域の人が訪ねて来るとは言えない。	近隣の人達に施設に興味を持っていただくように努める。 入居者様の散歩を含め、近隣の人達と馴染みの関係を作る。	・行事等、近隣の人達に訪問していただくように周知する。 ・入居者様に定期的に外気浴(散歩)をしていただく。 ・近隣の幼稚園等に、行事等で訪問していただく。	12か月
2	52	施設的环境作りの点で、もっと居心地の良い共用空間作りに努める。 感染症患者を出さないための対策について。	感染症患者を出さない。 入居者様の健康を考慮した環境作りに配慮する。	・環境を良い状態に保つため、湿度対策、感染症対策を職員一丸となり取り組んでいく。 ・来客者に対し、マスク着用のご協力や、入居者様への食事前の手の殺菌を実施する。 ・感染症予防対策の社外研修の参加や、社内研修、勉強会を継続的に行う。 ・温度、湿度を考慮した施設内環境作りに努める。	12か月
3	7	入居者様一人ひとりの人格を尊重した言葉がけ、その他の対応を継続して行っていく必要がある。	尊厳の保持や権利擁護について学び、日々の支援に反映できる。	・施設内外の研修の実施、参加継続 ・入居者様への言葉がけは、常に選択肢を持たせたものとなるよう、意識付けを徹底する。	12か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。